

事故の経緯・経過と今後の対策	
事故発生日時	2022年11月8日 16時50分
発生場所	園庭のブランコ
事故の誘因	ブランコから落下
負傷状況	右前腕骨折
発生時の状況	3～5歳児が園庭で遊んでおり、保育士3名が子どもたちを見守っていた。保育士がAさんが落下していることに気づいた（落下の瞬間を見た職員はいない）。
発生直後の対応	直ちに傷や腫れの有無、脱臼しやすいため脱臼の有無を確認した後、園長に報告した。 園長への報告時には、外傷や腫れが無く、泣いたり痛がったりする様子も見られなかったため、医師の診断は不要であろうと園長は判断し、お迎えまで経過を観察し、お迎え時に保護者に説明することとした。
その後の経過・対応	お迎えの直前に泣き出した。 迎えに来られた保護者に事故の経緯と直後の対応をを伝えたが、Aさんの泣き方が異常であると感じた保護者により角整形外科医院を受診し骨折が判明した。 完治するまで園から通院し、治療費を負担した。（通院日数8日）
今後の対策	職員一人ひとりが担当や職務分担に依らず、より一層広く・注意深く、危険回避に努める。 落下など骨折等が考えられる事故の場合には、必ず医師の診断を受ける。